

広島県でのメガソーラー発電所の建設について

ソフトバンクグループで自然エネルギー事業などを行う SB エナジー株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：孫 正義、以下「SB エナジー（エスビー エナジー）」）は、広島県世羅郡世羅町に大規模太陽光（メガソーラー）発電所「ソフトバンク広島世羅ソーラーパーク」の建設を決定しました。

今回、SB エナジーは個人私有地約 10 万 1,000 m²（約 10.1ha）の土地において、出力規模が約 5,800kW（約 5.8MW）、年間予想発電量が一般家庭約 1,700 世帯分の年間電力消費量に相当する約 627 万 5,000kWh／年の発電を行うメガソーラー発電所を建設し、2017 年 2 月上旬の運転開始を目指します。

SB エナジーは今後も自然エネルギーの普及・拡大を目指し、メガソーラーをはじめとする自然エネルギー発電所の建設と運営を推進します。

■ソフトバンク広島世羅ソーラーパークの概要

所在地	広島県世羅郡世羅町大字小国字大風呂 1770 番
敷地面積	約 10 万 1,000 m ² （約 10.1ha）
出力規模（太陽電池容量）	約 5,800kW（約 5.8MW）
年間予想発電量	約 627 万 5,000kWh／年 一般家庭約 1,700 世帯分の年間電力消費量に相当 ※1 世帯当たり 3,600kWh／年で算出
運転開始	2017 年 2 月上旬（予定）